科目名 Subject	美道ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄⅡ BIDO ProjectⅡ			教員名	眞柄真有奈・池照佳代	
開講年次	2	開講時期	通年	単位	2単位	
必修／選択	必修	授業形態	演習	時間	60時間	
実践的教育	×					

主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
		◎	○	◎	○	◎

科目の概要	・１年生での学びを統合し、「美しく生きる」についてグループで協働プロジェクト成果を発表する機会を通して互いを認め、自主的な行動によって関係を構築し、目的達成に向けた協働的な取り組みによって達成する ・協働プロジェクトのフレームワークを学び、チームで目的設定、成果物（アウトプット）、成功指標、計画を描き、実践する。プロジェクトは学苑祭、または日本語学校の学生などクラス外に向けた発表とし、フィードバックをもらうものとする。 ・各回では、１年生で学んだ自己受容、自他の感情マネジメントの振り返りを実施し、個人、およびチーム双方の視点で変化と学び振り返りながら日々の意識と行動選択によって「美しく生きる」世界への貢献を実践、提案、発表、フィードバックする。 ・これまでのすべての生活を経験として捉え、学校のディプロマポリシーを自分の経験から説明する。学校生活での成果と課題を可視化し活かす方法を見つける。 ・後期は、前期で行った「美しく生きる」について個人で発表を行う。禅を体験し答えがないものに対して答えを出すことの難しさと喜びを理解する。多様な価値観や考え方を理解し、自分なりの「美しく生きる」についてできる行動を考え、実行し、学びと社会的意義について述べる。表現方法は各自自由。
授業方法	オンライン（100%）
授業の目標	・協働プロジェクトの意義、目的、概要を理解し、チーム計画立案し、実践のためのコミュニケーションをとることができる。 ・互いを知り、自己を含め一人ひとりの個性、強みを理解し、自主的に働きかけながら協働プロジェクトを進め、関係構築や関わりからの気づき、学びを自分の言葉で述べることができる。 ・正解がないものに対して、身の回りのすべてのものからアイデアやヒントを得る視点を持ち実践できる。 ・ディプロマポリシーを理解し、自らの経験から得たものを言語化・可視化することができる。 ・自分なりの「美しく生きる」という定義を持ち、それに沿った行動をすることができる。 ・行動によって得た地検によって、「美しく生きる」ことの社会的意義を見出し、その必要性について述べることができる。
時間外学習（予習・復習）	各回 60分程度の予習または復習（レポート作成、課題図書、資料学習、フィールドワーク）などを課す

教科書・教材		
	教科書	なし
	教材	なし
	使用設備・備品	なし
	参考文献	なし

評価方法	授業課題の提出５０％、前期のプレゼンテーション２５％、後期のプレゼンテーション２５％
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。
学生へのフィードバックの方法	ミニ課題については次回授業時に総括コメントを返します。
履修上の注意	自他を尊重し真摯な姿勢で授業参加する
本科目履修と関連する資格	資格名　なし

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	オリエンテーション	自己紹介、チーム作り、協働ぷrジェクトの概要を知り、各自が自分の状況や気持ちを述べることができる。	他己紹介シートの作成
第２回	プロジェクトの概要と計画方法を学ぶ	プロジェクトの概要を学び、各役割を定義し、「美しく生きる」をテーマにチームでゴール設定向けて議論することができる。	意見だしシートの作成
第３回	ゴール設定と具体的な計画作成方法を学ぶ	チームでゴールを設定し、プロジェクトの計画を議論し、プロジェクトシートを作成することができる。	プロジェクトシートの作成
第４回	自分の感情を知り自己認識し、協働プロジェクトを学ぶ	プロジェクトに向かう自身の気持ちと向き合い、述べる プロジェクト活動を進めることができる。	プロジェクトシートの作成
第５回	自身のWill/Must/Canを把握して協働プロジェクト学ぶ	プロジェクトに向かう自身の（Will/Must/Can)と向き合い、述べることができる。 プロジェクト活動を進めることができる。	プロジェクトシートの作成
第６回	協力者を得ることを計画し、協働プロジェクトを学ぶ	プロジェクトの発表にむけて、プレゼンテーションについて学び、準備を進めることができる。	プロジェクトシートの作成
第７回	チームで目標の見直しを行いながら、協働プロジェクトを学ぶ	プロジェクトの発表にむけて、目的と目標の見直しと修正の事例を学び、自分たちのプロジェクトに適用して準備を進めることができる。	プロジェクトシートの作成
第８回	プレゼンテーションんの手法を取得し、協働プロジェクトを学ぶ	プロジェクトの発表にむけて、プレゼンテーションについて学び、説明することができる。	プロジェクトシートの作成 発表資料作成
第９回	互いの気持ちを整えながら、協働プロジェクトを学ぶ	プロジェクトの発表に向けて、これまでを振り返り、互いに気持ちを整え、発表することができる。	フィードバックシートの作成
第１０回	「美しく生きる」ことを表現し、協働プロジェクトの発表をする	プロジェクトをチーム単位で発表し、互いにフィードバックしあうことができる。	プロジェクト振り返りシートの作成
第１１回	ＤＰ１「知識・技能」とは何かを理解し、できている部分と課題を見つける	ＤＰ１について、学んだことを議論し、出来ている部分と卒業までの課題点について理解。述べることができる。	ＤＰシートの作成
第１２回	ＤＰ２「主体的行動力」とは何かを理解し、できている部分と課題を見つける	ＤＰ２について、学んだことを議論し、出来ている部分と卒業までの課題点について理解。述べることができる。	ＤＰシートの作成
第１３回	ＤＰ３「課題解決能力」とは何かを理解し、できている部分と課題を見つける	ＤＰ３について、学んだことを議論し、出来ている部分と卒業までの課題点について理解。述べることができる。	ＤＰシートの作成
第１４回	ＤＰ４「多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力」とは何かを理解し、できている部分と課題を見つける	ＤＰ４について、学んだことを議論し、出来ている部分と卒業までの課題点について理解。述べることができる。	ＤＰシートの作成
第１５回	前期の振り返りと後期に向けた目標設定	前期に学んだことを議論し、出来ている部分と卒業までの課題点について理解。述べることができる。	ＤＰシートの作成

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１６回	オリエンテーション	残りの学校生活をどう過ごしたいか意図することができ、そこに向けたアクションプランを作成する。	アクションプランシートの作成
第１７回	ＤＰ５「日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力」とは何かを理解し、できている部分と課題を見つける	ＤＰ５について、学んだことを議論し、出来ている部分と卒業までの課題点について理解。述べることができる。	ＤＰシートの作成
第１８回	ＤＰ６「美しく生きる力を実践できる能力」とは何かを理解し、できている部分と課題を見つける	ＤＰ６について、学んだことを議論し、出来ている部分と卒業までの課題点について理解。述べることができる。	ＤＰシートの作成
第１９回	禅プログラムを受けるにあたり、どんな「問い・意図」「姿勢」をもって参加するかの目標設定を行う	禅にどんな姿勢・「意図・問い」を持ち参加するのか、グループ（あるいは個人）で目標設定ができる。	意図の宣言文を作成、必要であれば禅についてそれぞれ予習を行う
第２０回	鎌倉「禅」プログラムを体験し、自己理解を深め、学ぶ	「禅」の体験を通して尊重姿勢、態度、行動を学び、自らと向き合うとともに答えがないものに対して自分なりの答えを説明できる。	鎌倉での「座禅」体験（予定）
第２１回	鎌倉「禅」プログラム体験を振り返り、気づきを述べる	「禅」体験を通して感じたこと、気づきを振り返り、互いに述べる	禅プログラム振り返りシートの作成
第２２回	「美しく生きる」プレゼンテーションのオリエンテーション	プレゼンテーションの概要および評価方法を理解し、不明点については質問することができる。	プレゼンテーション準備シートの作成
第２３回	「美しく生きる」についてのプレゼンテーション準備	プレゼンテーションのテーマを選択肢、アクションプランを作成できる。	プレゼンテーション準備シートの作成
第２４回	「美しく生きる」についてのプレゼンテーション準備	アクションプランに沿った行動を取ることができる。	プレゼンテーション準備シートの作成
第２５回	「美しく生きる」についてのプレゼンテーション準備	行動に対しての学びや気づきを言語化し、どのような形でプレゼンテーションするか決定できる。	プレゼンテーション準備シートの作成
第２６回	「美しく生きる」についてのプレゼンテーション準備	学生同士でプレゼンテーションの練習を行い、良かったところと改善点について議論できる。	プレゼンテーション準備シートの作成
第２７回	「美しく生きる」についての個別プレゼンテーション	「美しく生きる」について自分の意見を述べる。他者のプレゼンテーションを聞き、認知と励まし、さらなる期待について述べる。	フィードバックシートの作成
第２８回	「美しく生きる」についての個別プレゼンテーション	「美しく生きる」について自分の意見を述べる。他者のプレゼンテーションを聞き、認知と励まし、さらなる期待について述べる。	フィードバックシートの作成
第２９回	「美しく生きる」についての個別プレゼンテーション	「美しく生きる」について自分の意見を述べる。他者のプレゼンテーションを聞き、認知と励まし、さらなる期待について述べる。	フィードバックシートの作成
第３０回	「美しく生きる」についての個別プレゼンテーション	「美しく生きる」について自分の意見を述べる。他者のプレゼンテーションを聞き、認知と励まし、さらなる期待について述べる。	フィードバックシートの作成